

別記様式(第9条関係)

(その1)

政務活動費収支・実績に関する報告書

令和2年3月31日

(宛先)飯塚市議会議長

会派名
経理責任者名
(又は議員名)

永末 雄大



令和元年度 政務活動費収支・実績に関する報告について

飯塚市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項の規定により、次のとおり
令和元年度 政務活動費 収支・実績報告書を提出します。

令和元年度 政務活動費収支・実績に関する報告書

1 収入
政務活動費 440,000 円

【内訳 40,000円×11カ月】

2 支出 437,794 円

3 残額 2,206 円



(その2)

(単位：円)

項目	金額	内訳		備考
		科目	金額	
研究研修費	0	会場費	0	
		講師謝金	0	
		出席者負担金・会費	0	
		交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
調査旅費	0	交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
資料作成費	4,228	印刷製本費	0	
		翻訳料	0	
		事務機器等購入費	0	
		リース代	0	
		その他の経費	4,228	インクカートリッジ
資料購入費	7,544	資料購入費	7,544	書籍
広報費	426,022	広報紙等印刷製本費	184,720	活動報告書
		送料	183,552	活動報告書送料
		会場費	0	
		その他の経費	57,750	ポスティング
広聴費	0	会場費	0	
		印刷製本費	0	
		その他の経費	0	

備考

- 1 備考欄には主たるものを記入すること。
- 2 領収書その他具体的に支出の内容を明らかにした書面の証拠書類を添付すること。

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(資料作成費、No. /)

2020/4/28

Amazon.co.jp - 注文番号 503-6498823-4855045

amazon.co.jp

注文番号503-6498823-4855045の領収書
このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2020年4月28日
注文日: 2019年12月4日
Amazon.co.jp 注文番号: 503-6498823-4855045
ご請求額: ¥ 4,228

様

2019年12月4日に発送済み

注文商品

1点 【brother純正】インクカートリッジ4色パックLC3117-4PK 対応型番:MFC-J6983CDW、MFC-J6583CDW、MFC-J5630CDW 他
販売: アマゾンジャパン合同会社

価格
¥
4,228

コンディション: 新品

お届け先住所:

永末 雄大
820-0116
福岡県 飯塚市多田180-1

配送方法:

お急ぎ便

支払い情報

支払い方法:

Visa | カード番号の一部: [REDACTED]

商品の小計: ¥ 4,228
配送料・手数料: ¥ 0

請求先住所:

永末 雄大
820-0116
福岡県 飯塚市多田180-1

注文合計: ¥ 4,228

ご請求額: ¥ 4,228

クレジットカードへの請求

Visa(下4けたが [REDACTED]): 2019年12月4日: ¥ 4,228

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(資料購入費、No. /)

2020/4/27

Amazon.co.jp: デジタル注文概要

amazon.co.jp

注文番号D01-6310478-5756219の領収書

このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2020年4月27日

注文日: 2019年5月22日

Amazon.co.jp 注文番号: D01-6310478-5756219

注文の合計: ¥ 1,555

様

デジタル注文: 2019/5/22

注文商品	価格
ブロックチェーン、AIで先を行くエストニアで見つけた つまらなくない未来[Kindle 版] 小島 健志, 孫 泰蔵	¥ 1,555

販売: Amazon Services International, Inc.

商品小計: ¥ 1,555

この注文の合計: ¥ 1,555

支払い情報

支払い方法	商品小計:	¥1,555
Amazon ポイント ¥36	Amazon ポイント:	- ¥36
Visa ****[REDACTED] ¥1,519		

請求先住所
永末 雄大
820-0116
福岡県 飯塚市多田180-1
電話番号: 0948821717

総計: ¥1,519

注文概要に戻る。

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(資料購入費、No. 2)

2020/4/27

Amazon.co.jp: デジタル注文概要

amazon.co.jp

注文番号D01-0097383-4101810の領収書

このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2020年4月27日

注文日: 2019年6月24日

Amazon.co.jp 注文番号: D01-0097383-4101810

注文の合計: ¥ 1,642

様

デジタル注文: 2019/6/24

注文商品	価格
10年で激変する! 「公務員の未来」 予想図[Kindle 版] 小紫雅史	¥ 1,642
販売: Amazon Services International, Inc.	
商品小計: ¥ 1,642	

この注文の合計: ¥ 1,642	

支払い情報

支払い方法	商品小計:	¥1,642
Amazon ポイント ¥16	Amazon ポイント:	- ¥16
Visa ****[REDACTED] ¥1,626	総計:	¥1,626
請求先住所		
永末 雄大		
820-0116		
福岡県 飯塚市多田180-1		
電話番号: 0948821717		

[注文概要に戻る。](#)

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(資料購入費、No. 3)

2020/4/27

Amazon.co.jp: デジタル注文概要

amazon.co.jp

注文番号D01-5657040-6825027の領収書

このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2020年4月27日

注文日: 2019年6月24日

Amazon.co.jp 注文番号: D01-5657040-6825027

注文の合計: ¥ 1,847

様

デジタル注文: 2019/6/24

注文商品	価格
RPAの真髓[Kindle版]	¥
安部 慶喜 (アビームコンサルティング株式会社), 金弘 潤一郎 (アビームコンサルティング株式会社)	1,847

販売: Amazon Services International, Inc.

商品小計: ¥ 1,847

この注文の合計: ¥ 1,847

支払い情報

支払い方法
Visa *** [REDACTED] ¥1,847

商品小計: ¥1,847

請求先住所
永末 雄大
820-0116
福岡県 飯塚市多田180-1
電話番号: 0948821717

総計: ¥1,847

[注文概要に戻る。](#)

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(資料購入費、No. 4)

2020/4/27

Amazon.co.jp - 注文番号 250-4391666-9079023

amazon.co.jp

注文番号250-4391666-9079023の領収書

このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2020年4月27日
注文日: 2019年12月11日
Amazon.co.jp 注文番号: 250-4391666-9079023
ご請求額: ¥ 1,650

様

2019年12月11日に発送済み

注文商品	価格
1点 トップも知らない星野リゾート「フラットな組織文化」で社員が勝手に動き出す, 前田 はるみ 販売: アマゾンジャパン合同会社	¥ 1,650

コンディション: 新品

お届け先住所:
永末 雄大
820-0116
福岡県 飯塚市多田180-1

配送方法:
お急ぎ便

支払い情報

支払い方法:
Visa | カード番号の一部: [REDACTED]

商品の小計: ¥ 1,650
配送料・手数料: ¥ 0

請求先住所:
永末 雄大
820-0116
福岡県 飯塚市多田180-1

注文合計: ¥ 1,650

ご請求額: ¥ 1,650

クレジットカードへの請求

Visa(下4けたが[REDACTED]): 2019年12月11日: ¥ 1,650

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(資料購入費、No. 5)

2020/4/27

Amazon.co.jp - 注文番号 503-0845705-0306224

amazon.co.jp

注文番号503-0845705-0306224の領収書

このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2020年4月27日
注文日: 2020年2月19日
Amazon.co.jp 注文番号: 503-0845705-0306224
ご請求額: ¥ 902

様

2020年2月19日に発送済み

注文商品

1点 未来をつくる図書館—ニューヨークからの報告—(岩波新書), 菅谷 明子
販売: アマゾンジャパン合同会社

価格

¥ 902

コンディション: 新品

お届け先住所:

永末 雄大
820-0116
福岡県 飯塚市多田180-1

配送方法:

当日お急ぎ便(代金引換未対応)

支払い情報

支払い方法:

Visa | カード番号の一部: [REDACTED]

商品の小計: ¥ 902

配送料・手数料: ¥ 0

請求先住所:

永末 雄大
820-0116
福岡県 飯塚市多田180-1

注文合計: ¥ 902

ご請求額: ¥ 902

クレジットカードへの請求

Visa(下4けたが [REDACTED]): 2020年2月19日: ¥ 902

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派 (議員) 名 永末 雄大)

(広報費、No. /)

領 収 書

No. 15539

永末 雄大 様 2019 年 5 月 1 日

金 額		百		千		円
			¥	9	6	940

(内)

円消費税



但 3 月号分 宣伝広告費として (邁進 22号)

上記の金額正に領収いたしました

※金額の訂正及び日付、但し書き、取扱者名なきものは無効です。

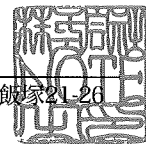
取 扱 者
江口

株式会社 NOTE

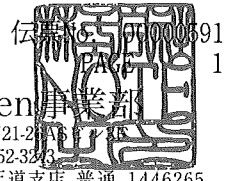
代表取締役 桑野健太郎

〒820-0005 福岡県飯塚市新飯塚21-26

TEL 0948-52-3244



請 求 書



820-0116
福岡県飯塚市多田180-1

永末 雄大 様

売上日 平成31年03月31日

株式会社 NOTE 事業部

〒820-0005 福岡県飯塚市新飯塚21-26

TEL 0948-52-3244 FAX 0948-52-3244

振込先 福 岡 銀 行 天道支店 普通 1446265

飯 塚 信 用 金 庫 新飯塚支店 普通 1241845

西日本シティ銀行 穂波支店 普通 1335754

口座名義 株式会社NOTE 代表取締役 桑野健太郎

口座名義カナ カ)ノート

担当: 江口 葵乃

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求致します。
処理の都合上、お支払いと請求書が行き違いになる場合がございます。
何卒ご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

商品コード / 商品名	数 量	単 価	金 額	備 考	
活動報告書	9,000 枚	10.78	96,940		
	税抜額	89,760	消費税額	7,180	合計
				96,940	

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(広報費、No. 1)

(領収証等貼付箇所)

振替払込請求書 兼受領証		00180	3	901196		
日本郵便株式会社						
千	百	十	千	百	十	円
		1	8	6	6	32
820-0116 福岡県飯塚市多田180-1						
ご依頼人住所氏名 永末 雄大 様						
日 附 印			01-05-07 新飯塚駅前 郵便局 (74320) N94320030			

この受領証は、大切に保管してください。

後納料金ご利用明細表 (日別) (ゆうパック分別掲)

820-0116
福岡県飯塚市多田180-1

永末 雄大

様

日本郵便株式会社
連絡先 飯塚郵便局

電話番号 0570-074-030
担当 江原 裕美子

いつも、日本郵便をご利用いただきまして誠にありがとうございます。左記締め分のご利用代金は以下のとおりです。お控えをご確認の上、相違がある場合は5日までにご連絡くださいますようお願い申し上げます。

2019年 3月分 お客様番号 : 2001098041-000001

ご利用金額総合計 186,632 円

ご利用の種別	ご利用通(個)数	割引前料金(円)	割引料金(円)	ご利用料金(円)
一般後納	5,520	183,552	0	183,552
着払	0	-	-	0
受取人払	40	-	-	3,080
その他	-	-	-	0
年間契約精算分	0	-	-	0
ゆうパック分	0	-	-	0
金額合計				186,632

[年間契約精算分]内訳

※着払ゆうパック分の実績については、[ゆうパック分]間へ集計されます。

※ゆうパック分の実績は下記の「一般後納」割引前料金(差引日別)、「一般後納」割引料金内訳には反映されません。

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(広報費、No. 3)

(領収証等貼付箇所)

領 収 証

永末 雄大

様

No. 119058

金額

757,750-

内 訳

現金

小切手

手 形

但

2017年12月5日 上記正に領収いたしました

2017年12月5日 上記正に領収いたしました

株式会社 A-POST

〒825-0001 福岡県田川市伊加利 2044-3

TEL: 0947-75-8203

FAX: 0947-75-1051

代表取締役 阿志賀良一



政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(広報費、No. 7)

領 収 書

No. 15521

永末 雄大 様

2019年12月9日

金 額		百	千	円
	¥	8	7	780

(内)

円消費税)



但 // 月号分 宣伝広告費として (活動報告書)

上記の金額正に領収いたしました

※金額の訂正及び日付、但し書き、取扱者名なきものは無効です。

取 扱 者
岩 男

株式会社 NOTE

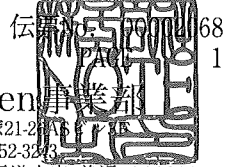
代表取締役 桑野健太郎

〒820-0005 福岡県飯塚市新飯塚21-26

TEL 0948-52-3244



請 求 書



820-0116
福岡県飯塚市多田180-1

永末 雄大 様

売上日 令和01年11月30日

株式会社 NOTE Hen 事業部

〒820-0005 福岡県飯塚市新飯塚21-26

TEL 0948-52-3244 FAX 0948-52-3243

振込先 福岡 銀行 天道支店 普通 1446265

飯塚 信用金庫 新飯塚支店 普通 1241845

西日本シティ銀行 穂波支店 普通 1335754

口座名義 株式会社NOTE 代表取締役 桑野健太郎

口座名義カナ カ)ノート

担当: 江口 葵乃

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求致します。
処理の都合上、お支払いと請求書が行き違いになる場合がございます。
何卒ご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

商品コード / 商品名	数 量	単 価	金 額	備 考
活動報告書	7,000 枚	12.54	87,780	
	税抜額	79,800	消費税額	7,980
			合計	87,780

進

飯塚市議会議員

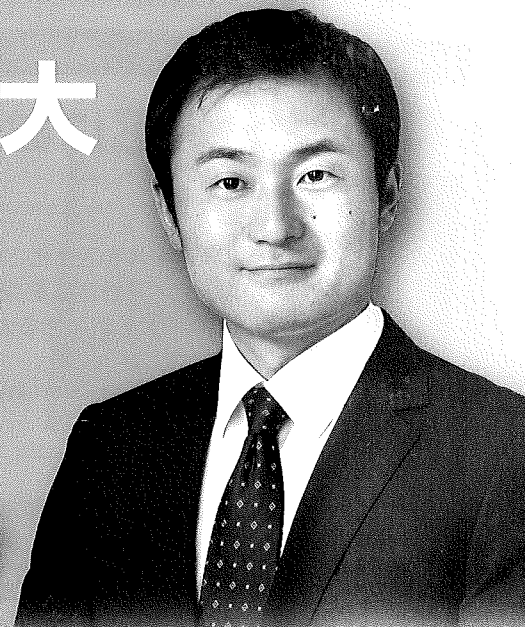
ながすえ雄大

～まいしん～

進

活動報告

VOL.22



飯塚市議会「情報公開」で全国3位に!

昨年、地方創生・地域経営の専門誌である「日経グローカル」において、全国815市区議会を対象に行われた「議会活力度調査」の結果が特集記事として掲載されました。調査は、「議員定数や投票率などの基本事項」、「議会の情報公開」、「議会への住民参加」、「議会運営」の4分野で行われましたが、その「議会の情報公開」の分野で飯塚市議会が全国3位になりました。

この分野においては、主に次のような項目について取り組み状況が調査されました。

- ① 本会議など議会の映像をホームページで公開しているか
- ② 本会議などの議事録をホームページで公開しているか
- ③ 表決した議案についての賛否を公開しているか
- ④ 議案をどのように住民に公開しているか
- ⑤ 議会活動を報告する議会だよりを発行しているか、またその編集方法は
- ⑥ 政務活動費の収支報告書と領収書をどのように公開しているか



現在、飯塚市議会ではこれらの項目について次のように取り組んでいます。

- ① 本会議とすべての委員会の映像をホームページで同時中継、録画配信を行っている
- ② 本会議とすべての委員会の議事録をホームページで公開している
- ③ ホームページと議会だよりで、すべての議案について議員個人の賛否を公開している
- ④ 議案はホームページで公開するとともに、傍聴者にも配布している
- ⑤ 議員の代表で構成された編集委員会が作成した議会だよりを年4回発行している
- ⑥ 政務活動費の収支報告書と領収書をホームページで公開している

以上のような議会の情報公開に関する取り組みが高く評価され、今回の全国3位という結果につながりました。私は「議会のインターネット中継」、「各議員の議案への賛否公開」、「議員による議会だよりの作成」について要望してきましたので、このように本市の議会改革が全国的に高く評価されたことをとてもうれしく思います。

今後は「議会の情報公開」以外の分野においても高い評価が得られるように議会改革にしっかりと取り組んでいきます。

飯塚市議会議員

永末雄大

1. 「大分地区における取り組みについて」

質問の趣旨

広範にわたる飯塚市全体を活性化させるためには、地域拠点ごとの取り組みの充実が欠かせません。そのような中、特色があり特に今後の伸びが期待される地区に重点的な投資を行うことは、定住人口や市税を確保し、飯塚市全体の発展を支えるという意味で必要だと考えます。筑前大分駅のある大分地区はそのような地区の一つであるため、現状の取り組みを確認するとともに、その充実を求めるべく質問をしました。

※今回の質問において、同じ会派で大分地区の明石議員より多くの情報提供をいただきました。同氏よりこの地区の今後について託され、今回の質問に至りました。

主な質疑内容

永末>長楽寺団地及び旧大分小跡地は、今後、どう活用していくのか？

部長>前者は活用が未定であり、地域の方々などと協議を行い、方向性を検討する。後者は、平成31年度中に一般競争入札による民間譲渡を計画している。

永末>桂川駅は駐車場の整備など、十分な投資が行われている。大分地区も筑前大分駅を中心として高い発展性があり、それは本市全体の発展にもつながる。将来を見据えて、重点的にこの地区に投資していくべきではないか？

市長>周辺自治体を巻き込んだ、JR沿線開発というチャンスのあるときでもあるため、できることから始めていく。

筑前大分駅と桂川駅の比較

	筑前大分駅	桂川駅
一日平均乗客数	731人	1876人
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ・公営駐車場なし。 ・民間駐車場の数が少ない。 ・時間貸駐車場なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公営駐車場あり。 ・民間駐車場の数が多い。 ・時間貸駐車場あり。
投資計画	平成30年度内でのスロープ設置	駅の建替えなど周辺への大規模投資

↓ 筑前大分駅



私の考える筑前大分駅の活性化策

まずは公営駐車場、民間駐車場、時間貸駐車場などの駅周辺の駐車場整備が必要です。また、地域公共交通との連結なども同時に考えていくべきです。このあたりが改善されることで一日当たりの駅利用者数が増え、駅周辺への投資計画も進展していくと考えます。

2. 「農業振興の取り組みについて」

質問の趣旨

後継者不足、シカやイノシシなどによる有害鳥獣被害、耕作が放棄された田畑（遊休農地）の増加など本市の農業は多くの課題を抱えています。その課題の解決を進めるためその現状を確認し、飯塚市の今後の対応を確認すべく質問しました。

主な質疑内容

永末>本市の遊休農地解消の取り組みはどうなっているか？

局長>年に1回、農業委員会で市内の全農地の利用状況を調査し、所有者に利用意向の確認などを行っている。

永末>相続等が絡み、遊休状態の解消が困難な農地もあるが、どのような対策が必要か？

局長>農地中間管理機構への貸し付けを促しており、JA等と協議しながら、農地の貸し手と借り手のマッチング等に努めていく。

永末>有害鳥獣による農作物への被害と駆除の現状はどうか？

部長>平成29年度の被害面積は116haに及んでいる。また、イノシシ1228頭、シカ390頭を駆除している。

永末>飯塚市、嘉麻市、桂川町で有害鳥獣被害防止対策協議会が組織されているが、飯塚市だけ駆除に対する補助金が低くなっている。同じ協議会であるのだから、せめて嘉麻市と桂川町に合わせるべく増額すべきではないか？

部長>有害鳥獣駆除対策は広域での対応が必要であるため、今後検討していく。

永末>駆除員の減少・高齢化により、市街地での鳥獣出没事例等が多発している。市民の安全を守るという意味でも、今後駆除体制の充実を求める。また、農業振興には農家所得向上が欠かせないため、水田の裏作や6次産業化の促進など、市内商工業者と連携を図りながら、農業政策をしっかりと進めることを要望する。

平成31年3月議会での一般質問

1. 「庄内地区における取り組みについて」

質問の趣旨

現在、庄内地区は住宅地の開発が進み、人口が増加するなど、飯塚市の中でも活性化が図られている地域の一つです。その庄内地区のさらなる発展のためには、地域の抱える課題を先延ばしにせずしっかりと解決していくことが重要です。それらの課題の現状確認を行うとともに提言につなげるべく質問しました。

主な質疑内容

永末>筒野地区にある五智如来板碑(※1)を地元で管理することが年々困難になっていると聞きますが、市としてどう対応するのか?

部長>管理上の課題を解決するため地元の意見を聞き、県と綿密な協議を行う。

永末>赤坂調整池整備事業(※2)は今後どのように進めていくのか?

部長>(産業廃棄物の処分費が多額になるため)この場所での浸水対策はかなり厳しい状況であり、他の方法での浸水対策を検討する必要があります。

永末>この土地の活用については、行政だけではなく民間からの提案を公募してはどうか?

部長>民間からの提案を募ることで幅広いアイデアが期待されるので検討していく。

(※1)五智如来板碑…筒野地区の通称権現谷と呼ばれる丘陵の南側側面の先端部にあり、3つの板碑からなっている。英彦山に次ぐ修験行者の一大道場として霊地とされており、昭和33年に県有形文化財に指定されている。

(※2)赤坂調整池整備事業…平成24年度に嘉麻市鶴生地区の浸水被害を軽減するため調整池新設事業が始まったが、工事着手後すぐに現地より工業系焼却灰が出土したため事業が中断している。



永末>地方卸売市場の移転予定地である庄内工業団地グラウンドの利用はいつまで可能か?

部長>2019年5月のゴールデンウィーク明けから使用ができなくなる。

永末>今年の消防団の出初式はここで行われたし、大規模災害時などは地域のグラウンドが利用される。グラウンド代替地はぜひ庄内地区での整備を要望する。また、庄内図書館は多くの市民に利用されているが読書スペースが少なく、学習室が未整備である。庄内交流センター別館にあるミニシアター、ワーク室などは稼働率が10%台と非常に低い。これらの施設も庄内地区の交流拠点ととらえ、一体的な活用を考えることは、庄内地区の価値向上につながるため、しっかりと投資を行っていただくことを要望する。

2. 「空き家対策について」

質問の趣旨

平成25年の住宅・土地統計調査によると、全国には820万戸の空き家があることが判明し、その増加は大きな社会問題となっています。実際に飯塚市においても空き家が増加していると感じますし、市民の方からもこの問題をどうにかしてほしいという要望を受けていました。本市の空き家の現状を確認するとともに、その対策を今後どのように行っていくのかについて質問しました。

主な質疑内容

永末>本市の空き家の現状はどうなっているのか?

部長>平成28年度に行った実態調査結果(※3)によると、本市には3,486戸の空き家があるという結果が出た。

永末>その判定結果を受け今後どのような対策を講じていくのか?

部長>調査結果を踏まえ、平成30年3月に「飯塚市空き家等対策計画」を策定した。この計画に基づき、居住可能な空き家については空き家バンク制度(※4)を活用していく。

永末>本市で交付されている老朽危険家屋解体撤去補助金について改善要望を受けたことがあるか?

部長>老朽危険家屋認定要件の緩和や補助金限度額の増加の要望を受けたことがある。

永末>補助金交付要綱の認定要件には、「建て替えを目的としていないもの」という要件が定められているが、危険家屋がそのまま残り続ける状況を除去する方が得策であり、要件の撤廃を求める。

(※3)実態調査結果

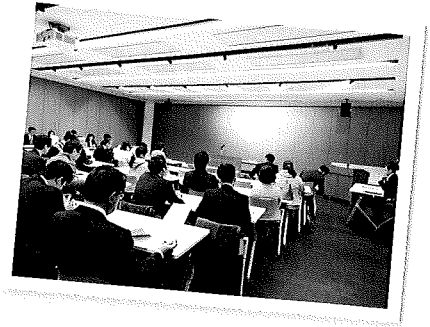
No.	外観目視による判定	戸数
1	居住可能な問題のない空き家(A判定)	1,127
2	改修すれば居住可能な空き家(B判定)	954
3	居住不能または大改修が必要な空き家(C判定)	991
4	敷地内へ立ち入り出来ない等の理由で判定不可能な空き家	414
合 計		3,486

(※4)空き家バンク制度…空き家物件情報を地方公共団体のホームページ上などで提供する仕組みのこと。本市では平成31年4月より実施予定。

11/28 イクボス養成研修会に参加

この日は飯塚市役所で行われた「イクボス養成研修会」に参加しました。「イクボス」とは、従業員や部下の育児参加に理解のある経営者や上司をいい、本市においても昨年4月に片峯誠市長をはじめとした特別職が「イクボス宣言」を行っています。

男性の育児休暇取得などの育児参加がなかなか進まない理由の一つに職場の理解が得られないことがあげられます。一方でそのような取り組みに積極的な企業も出ており、その違いには経営者・管理職の考え方が大きく起因していると思います。今回のイクボス養成研修会などに多くの市内企業の経営者が参加するようになれば、本市の育児環境は大きく変わる可能性があるため、こういった取り組みはとても大切だと考えます。



1/31 入管法セミナーに参加

この日は飯塚市役所にて、福岡アジアビジネスセンター主催の『海外展開・外国人材活用・改正入管法』という内容でのセミナーが開催されました。講師は、株式会社J-SAT代表取締役の西垣充氏で、ミャンマーの現状、新しく始まる特定技能制度の説明、外国人材受け入れのノウハウ、ミャンマー人材の特長などとても幅広く、有意義な内容のセミナーでした。

セミナーの中で特に印象に残ったのは、「日本企業が外国人材を受け入れる体制を整えることで日本人従業員にも良い影響が生じる」ということです。これは、母国語や文化の異なる外国人材を受け入れようとすると、必然的に組織がシンプルになっていくことが、日本人従業員、特に若い従業員に対して良い影響を及ぼすということでした。また、インターネットの影響で国内国外問わず、若い人たちの感性が似てきているということも言われていて、本市の今後の国際交流推進を考える上でも大きなヒントをいただいたと感じました。

2/14 国保運営協議会に参加

この日は飯塚市役所にて「飯塚市国保運営協議会」が開催されました。今回の協議会では平成30年度国民健康保険特別会計決算見込み等とともに、平成31年度に実施予定の新規事業について報告がありました。

その事業とは、「糖尿病性腎症重症化予防」に関するもので、国保被保険者の健康保持増進、疾病の早期発見・重症化予防を促進するためのものです。具体的には、早期腎症期介入対象者の明確化を行い、定量検査を実施していくことと、顕性腎症期・糖尿病（未治療及び治療中断者）への保健指導を行うというものです。

今年の3月議会でも平成31年度の国民健康保険特別会計予算が審議されますが、その財政状況は右記のとおり非常に厳しいものです。過去に一般質問などで何度も指摘してきましたが、今後ますます医療・介護に関する歳出が膨らむことが予想される中で、本市が財政を保っていくためには、上記で紹介した新規事業のような「予防事業の徹底」と「歳出の適正化」への取り組みは欠かせません。今後とも本市において医療・介護が適切に提供され続けるように今のうちに取り組むべきことを行政に対して強く促していきます。

平成31年度 飯塚市国民健康保険特別会計予算

歳入	国民健康保険税	約20億3,100万円
	使用料及び手数料	約230万円
	県支出金	約102億2,200万円
	財産収入	約670万円
	繰入金	約14億7,300万円
	諸収入	約4100万円
	合計	137億7664万円
歳出	総務費	約2億5,900万円
	保険給付費	約99億3,500万円
	納付金	約34億1,900万円
	保健事業費	約1億2,700万円
	基金積立金	約670万円
	諸支出金	約1,700万円
	予備費	約1,000万円
	合計	137億7664万円

※国民健康保険税収入は歳入全体の14%ほどしかない。また、繰入金は一般会計から行われており14億円を超えている。

飯塚市政に対するご意見・ご要望を受けたくまります。以下の方法でご連絡下さい。

ながすえ雄大 連絡先 (行政書士ながすえ行政法務事務所内) 〒820-0116 飯塚市多田180番地1

▼出張相談も行ってあります。日時と場所を調整してご訪問いたしますのでお気軽にご連絡下さい。

☎0948-82-0012 📠0948-82-0013 ✉y.nagasue@gmail.com



日々の活動を **facebook** で紹介しております。ぜひアクセスしてください。
<https://www.facebook.com/NagasueYudai>



邁進 maishin

ブログで情報発信中!
『nagasueblog.com』で
検索して下さい。



出張相談も
行ってあります
日時と場所を調整して
ご訪問いたしますので
お気軽にご連絡
下さい。

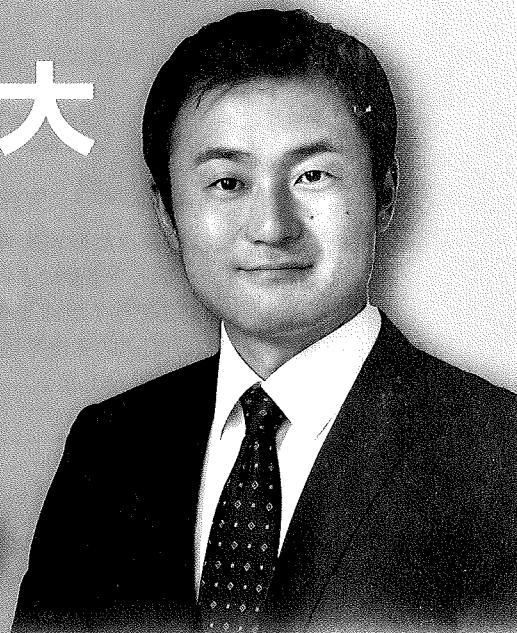
飯塚市議会議員

ながすえ雄大

～まいしん～

活動報告

VOL.23



財政見通しが大きく改善!

6月の委員会において飯塚市の最新の財政見通しが報告されました。前回平成30年に報告された見通しでは、継続的に生じる単年度赤字を補填するために基金(家計における預貯金のようなもの)の取り崩しが必要となり、150億円まで積みあがった基金が10年後には19億円にまで減少してしまうというものでした。

今回、報告された最新の財政見通しでは、そのような危機的状況が大きく改善されています。

具体的には、

- ふるさと納税による寄付金収入等が大きく増加し単年度赤字額が減少した。
- 単年度赤字額が減少したことで取り崩す基金の額が減少した。
- 取り崩す基金の額が減少したことで、10年後に約70億円の基金が残る見通しとなった。
- 前回の見通しでは10年後に残る基金残高が19億円であったが、今回は約70億円残るという見通しとなっており、約50億円の財政効果が生じている。

今回の見通しを簡単にまとめると以上のような内容となります。

私は、平成30年3月議会の一般質問において、危機的な財政見通しへの対応策として「ふるさと納税制度を利用した財政改善策」を市に提案いたしました。その内容は、「即効性のある財源を生み出せるふるさと納税に力を入れ、歳入を確保し、単年度赤字額を減少させ、基金の取り崩しを減らす」という内容でしたが、今回の見通し改善のプロセスがまさにそのようなものであったことから、私の提案が大きく市の財政改善に貢献したと考えています。

以上のように見通しは改善されていますが、まだまだ全く気を抜けるような状況ではありません。ふるさと納税制度の返礼品見直しが行われていますし、減少したとはいえ単年度赤字という状況は変わっていません。今後とも、市民の皆様に対する行政サービスの維持向上に向け、具体的な財政改革の提案を継続して行って参ります。

引き続き「福祉文教委員会」に所属して頑張ります!

5月に行われた臨時議会において、各議員の常任委員会への所属が決まりました。私は、前回と同様に、子育て・高齢者・障がい者・生活困窮者支援などの福祉部門と学校教育・生涯学習・文化振興などの教育部門が所管となっている「福祉文教委員会」に所属することとなりました。私は、全国的に通園通学途中などに子どもたちが事件事故に巻き込まれる事例が多発していることから、福祉文教委員会において継続的に「児童生徒の安心安全」について審議することを提案し採択されました。具体的な政策提案を行っていけるようにしっかりと活動して参ります。

飯塚市議会議員

永末雄大

令和元年6月議会での一般質問

「第二次行財政改革後期実施計画について」

質問の趣旨

飯塚市の第二次行財政改革後期実施計画の運用が本年度より始まりました。この計画の実施期間は2019年度から2023年度の5年間とされ、「①市民等との協働による行政運営の推進」、「②効果的で効率的な行政運営の推進」、「③持続可能で健全な財政基盤の確立」、「④時代に対応できる組織改革と人材育成の推進」の4つを基本方針として定めています。

この基本方針のもとに54の実施項目が定められており、その主なものについて内容の確認、目標設定の在り方などを質問し、確実に達成していくことを要望しました。

主な質疑内容

永末>自治会の地縁団体としての認可状況はどうなっているか。

部長>本年5月末現在、本市の279自治会のうち、108自治会が認可を受けている。

永末>認可申請も含め、自治会運営への支援充実を要望する。情報発信の強化に関して、LINE(ライン)での情報提供を充実するべきではないか。

部長>積極的な情報発信に努めていく。

永末>本市のマイナンバーカードの交付率はどうなっているか。

部長>本年5月末現在で15.3%、県内6番目の交付率である。

永末>健康保険証での利用開始で普及率は大きく向上すると考えるが、更なる利活用の検討を行っているか。

部長>利活用専門部会を設置し、市民サービスに直結する利活用を検討している。

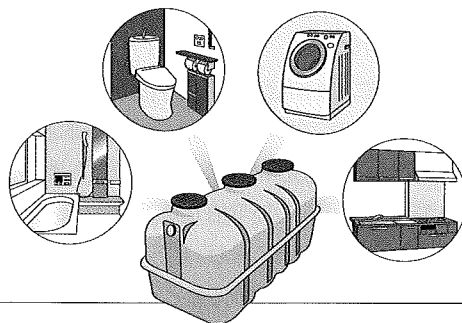
永末>実施計画にRPAの導入を検討とあるがどのようなものか。

部長>定型的なパソコン操作をソフトウェア型ロボットで自動実行するもので、つくば市での導入効果が報告されている。業務の効率化によって得られた時間を、市民サービス向上等に集中させたい。

永末>1つの部署の効率化にとどまらず、全く新しい市役所を作り上げるくらいの意気込みで取り組んでいただきたい。

市長>未来に向けて挑戦しようという提案を受けた。職員の考え方の変化が嬉しい。働き方改革を進め、職員に心と時間のゆとりができることで、一層市民に寄り添ったサービスが提供できる市役所になると考える。

永末>行政のあり方が大きく変わる時代であり、波に乗り遅れずに改革を進めていくよう要望する。



令和元年9月議会での一般質問

「汚水処理構想について」

質問の趣旨

河川の水質改善には下水道整備とその接続率の向上、汲み取り便所、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への移行が欠かせません。これまで一般質問や委員会質疑などにおいてこの問題について何度も取り上げ、飯塚市と議論を行ってきました。現状を変えるための取り組みが着実に進んでいますが、最終的な目標達成までには長い時間が想定されています。その時間の短縮を図るため、現在日々である下水道と浄化槽の担当部署の一本化や補助制度の拡充など具体的な改善案を提案いたしました。

主な質疑内容

永末>見直された新しい汚水処理構想について、目標数値はどうなっているか。

局長>平成25年度は汚水処理人口普及率が75.9%であるが、令和7年度に85.9%、令和17年度に94.0%に向上させる計画である。

永末>具体的には、下水道と合併処理浄化槽の整備により18ポイント改善させるということだが、平成30年度末の下水道整備率は82.8%である。残りの未整備地区においてはどのように汚水処理が行われているのか。

局長>合併処理浄化槽、汲み取り便所、単独処理浄化槽により行われていると思われるが、合併処理浄化槽については下水道事業計画区域内であることから補助金対象外である。

永末>事業計画区域の設定は行政が行うものであり、そこに含まれるから補助金の対象外だということでは汚水処理普及率は

向上しないし、不平等な状況も生じるのではないかと。

局長>下水道事業計画区域の適正化を図るなど課題解決に向け取り組みを行っていく。

永末>行政のスピード感と市民サービス向上を図るため、現在の企業局が下水道を、市長部局が浄化槽を管理する体制を改め、窓口の一本化を検討してはどうか。

局長>汚水処理方式により担当部署及び場所が異なる現状がある。今後は市民サービス向上及び汚水処理事業普及促進に向け、窓口の一本化について検討していく。

永末>合併処理浄化槽への転換を進めるべく、汲み取り便槽等の撤去への市独自の上乗せ補助金の検討及びリフォーム補助金、空き家対策、移住支援など複数の政策を組み合わせ広い視野での検討を要望する。

特集 関の山鉱業権売却問題



↑ 関の山

どんな問題が生じているのか？

飯塚市は田川市との間に位置する関の山に鉱業権を保有しており、9月議会にその鉱業権を民間事業者へ売却する旨の議案を上程しました。この鉱業権は、旧庄内町の時代であった昭和38年に設定された石灰石採掘権であり、関の山山頂を含む「甲区鉱業権」と、山倉・入水地区に隣接する「乙区鉱業権」の2ヶ所に設定されているものですが、採算性の問題などから現時点まで事業着手に至っておりませんでした（2年ごとに事業着手の延期申請を行ってきたため鉱業権は存続している）。しかし平成24年の改正鉱業法施行により採算性を理由とする延期申請が認められなくなったことなどから、飯塚市は民間事業者への売却の道を検討していました。

市が売却を進める理由及び条件とは？

飯塚市が委員会等に提出した資料及び審議における答弁によると、売却を進める理由及び条件として以下の点を挙げています。

理由①

国内の資源開発を着実に進め、鉱物資源の安定供給を確保することを目的として鉱業法が改正され、経理的基礎や技術的能力、社会的信用等を有する開発主体に鉱業権の設定がなされる事となり、適格性を欠く鉱区については、事業着手延期許可等が認められないこととなる。

理由②

上記①の事業着手延期が認められなくなり、鉱業権の取り消しがなされたなどの場合は、その鉱業権の取得を巡り、さまざまな事業者が競い合い、地域住民の意思とは異なった考えの事業者が取得することが想定される。

理由③

上記②のような事態を招かないためには、鉱業権を放棄するのではなく、飯塚市がその売り主となることで譲渡先に様々な条件を付けることができ、地元対策も可能となる。

理由④

飯塚市としては、行財政改革を推進するため「限られた資源や財源などの効果的・効率的な有効利活用」を行う必要がある。

条件

以上のような観点から、「経済的基礎・技術的能力・十分な社会的信用を有し、鉱害等諸問題を解消しうる業者が現れ、かつ、地元住民の同意が得られた場合」、当該鉱業権及び土地については、譲渡する方向で検討する。

私はこの問題についてどう考え行動したか。

まず私はこの鉱業権及び土地の売却については反対の立場です。理由としては、「自然環境及び地元住民の生活環境を保護し、地元の小中学校の校歌にも歌われ、多くの登山者から愛される貴重な山を守りたい」と考えるためです。私は単に感情的に反対をしているわけではなく、市側の主張に対する明確な反論があります。

まず、理由の①、②、③から導かれる飯塚市側の結論は、「乱開発から市民生活や関の山山頂を守るためには鉱業権と土地を売却する必要がある」という立場です。一方で私は「鉱業権と土地を売却する必要はない」という結論ですが、この違いは、「鉱業権と土地所有権の関係性」についてのとらえ方の違いから生じています。

具体的に述べますと、改正鉱業法施行により、飯塚市は鉱業権を「放棄するか、譲渡するか」の選択を迫られ、「譲渡」を選びました。その理由として、「放棄すれば地元の意志とは異なる事業者が新たな鉱業権を取得すること」を挙げていますが、これは鉱業権が設定されれば同時に土地の所有権も差し出さなければならないという認識に立っています。この点につき私は許可権者である九州経済産業局（以下「九経局」と呼ぶ）に赴き確認したところ、「鉱業権と土地所有権は全く別物であり、仮に新たな鉱業権が設定されたとしても土地所有者の同意がなければ開発は進められない」という明確な回答をいただきました。これについては九経局のホームページ上にも掲載があります。

これに対し飯塚市は、「鉱業法104条により他人の土地の使用が認められているため、土地を売却しなくても採掘される可能性がある」と反論していますが、この点に関して、「非常に希少性の高い鉱物資源について適用される条文であり、比較的豊富な資源として国内に存在する石灰石について適用されることはまずない」という九経局の回答を得ています。

また、理由④は、「行財政改革を進めるため売却により歳入を確保する」という内容ですが、議案で示された売却額は、鉱業権が5,720万円、土地が280万円の合計6,000万円という金額でした。飯塚市の予算規模は一般会計だけで600億を超えており、率にするとわずか0.1%にもなりません。この金額を提示して行財政改革を引き合いに出すこと自体おかしな話ですし、そのような金額を得ることよりも市民の安心安全や想いの方に重きをおくべきだと考えます。

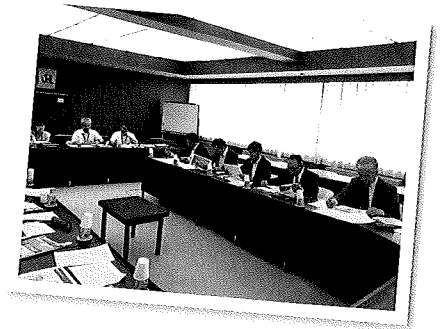
また、飯塚市は自ら地元同意を得ることを売却の条件としましたが、この議案はそのような同意を得ることなく上程されています。地元である山倉・入水地区からは売却に反対する請願書（私が請願の紹介議員となっています）及び要望書が出ていますし、飯塚市自治会連合会庄内支部自治会長会からも反対の要望書が提出されていることから地元の同意がないことは明らかです。

今後について

この議案については9月議会では継続審査となりましたので、議会としての結論が出るのは12月以降となります。現在、多くの市民の方からの売却に反対する署名が集まっています。たくさんの市民の皆様の想いを守るために、私も全力でこの関の山鉱業権問題に取り組んで参ります。

福祉文教委員会での行政視察報告

10月7日から9日の日程で福祉文教委員会のメンバーで兵庫県へ行政視察に行ってきました。1日目は加古川市を訪問し、「防犯カメラを活用した見守りサービス」について学びました。これは、見守りタグを持った人が、見守りカメラ付近を通過すると、そこに内蔵された検知器がタグの信号を受信し、通過履歴をアプリまたはメールでお知らせするというサービスです。市内の通学路や学校周辺を中心に1475台もの見守りカメラが設置されていることが全国的に注目されていますが、加古川市の刑法犯認知件数が兵庫県内でも高く、子どもの登下校時の安全確保に対するニーズがあったこと、また認知症高齢者が行方不明になる事例が年間150件程度生じていたことなどがこのサービスが導入された理由でした。導入後、実際に刑法犯認知件数が県平均を下回る効果が出ており、市民からも「子どもの帰りが遅い際に居場所が把握できて安心する」「認知症の方の行方不明事件においてこのサービスが手掛かりになった」というような意見が寄せられているということでした。



2日目は、午前中に加西市にて「認知症の方を在宅で介護する家族の会立ち上げ事業」などについて学びました。この家族の会の目的は、日頃自宅で認知症の方を介護されている家族同士の情報交換、学習、交流、リフレッシュといった点にあります。他の家族の会との違いとしては市役所の担当課が事務局として関わり、率先して活動を支えているという点でした。また午後は西宮市に移動して「西宮市立こども未来センター」の施設見学を行いました。こども未来センターとは、発達面や生活面などさまざまな課題を持つ子どもがその可能性を最大限に伸ばすことができるように、福祉・教育・医療が連携し、子どもと保護者に対する切れ目のない支援を行うための中核施設です。子どもだけでなく保護者も支援対象にしていること、各種機関や専門家との連携を推進していること、一般市民への理解を深めようと努めていることなど、支援が一時的・形式的なものではなく自治体としてしっかりと支えていくという意気込みが伝わってくる施設でした。

3日目は、姫路市にて「保育士確保のための方策について」学びました。姫路市においても本市と同様に保育士不足を原因とする待機児童が生じており、様々な対策が講じられていました。具体的には、公立及び私立の保育所等と養成校の連携体制の強化、保育士と私立保育所等のマッチングを行う機関の設置、保育士の処遇改善や職場環境の整備などの対策が行われていました。中でも特に、公私の保育士の給与格差是正を図るための市独自の処遇改善の取り組みや、潜在保育士の就職支援及び保育所等に勤務し離職した保育士への再就職支援の取り組みなどは本市においても参考にすべきものだと感じました。

請願を提出しました!

中面の特集でも少し触れましたが、9月議会に「飯塚市所有の関の山鉱業権及び土地の譲渡に反対する請願」を紹介議員として提出しました。同じ議会に市側が鉱業権を売却する旨の議案を提出したため、請願と議案が一括審議とされ、現在は所管の経済建設委員会において審議されています。庄内地区のシンボルである関の山の開発を阻止するためしっかりと活動して参ります。

飯塚市政に対するご意見・ご要望を承ります。以下の方法でご連絡下さい。

ながすえ雄大 連絡先 (行政書士ながすえ行政法務事務所内) 〒820-0116 飯塚市多田180番地1

▼出張相談も行っております。日時と場所を調整してご訪問いたしますのでお気軽にご連絡下さい。

☎0948-82-0012 ☎0948-82-0013 ✉ y.nagasue@gmail.com



日々の活動を **facebook** で紹介しております。ぜひアクセスしてください。
<https://www.facebook.com/NagasueYudai>



ブログで情報発信中!
『nagasueblog.com』で検索して下さい。



出張相談も
行っております
日時と場所を調整して
ご訪問いたしますので
お気軽にご連絡
下さい。

